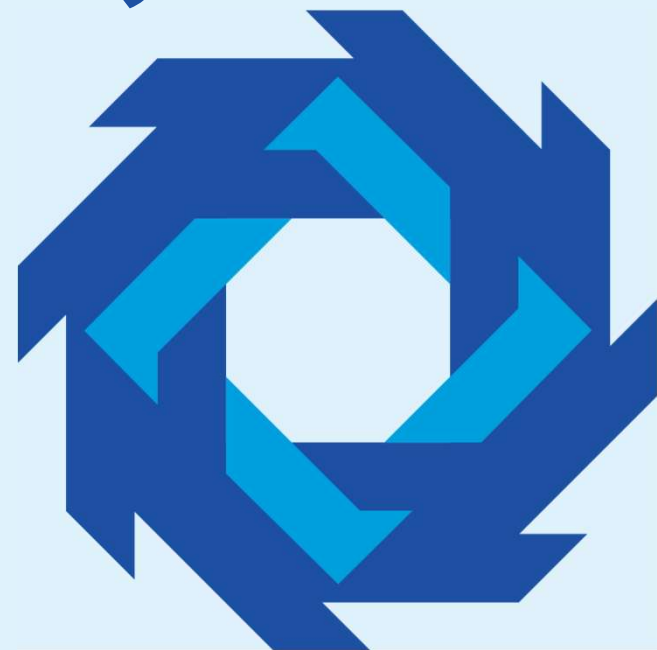


わが社のいち押し

# サイバー攻撃から事業を守る 「人材」を育てる実践的アプローチ

株式会社アイルミッション  
大指 一郎



# 会社紹介



## 株式会社アイルミッション

- 所在地 ● **本社**：神奈川県横浜市西区高島1丁目1-2  
横浜三井ビルディング19F
- **長崎**：長崎県長崎市勝山町37番地  
長崎勝山37ビル2階
- 設立 ● 2013年6月27日
- 代表 ● 辻 高志
- 認証 ● ISO/ IEC 27001: 2022 / JIS Q 27001: 2023
- 許認可 ● 一般労働者派遣事業 / 有料職業紹介事業 /  
届出電気通信事業者 /  
特定建設業(電気通信工事業) / 古物商
- 加盟団体 ● 神奈川県情報サービス産業協会(KIA)  
● 長崎県情報産業協会(NISA)  
● 神奈川ニュービジネス協議会(KNBC)  
● 東京都情報産業協会(IIT)  
● 日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)



モバイルネットワーク  
Mobile



ネットワーク  
サーバー  
クラウド  
Network  
Server  
Cloud



セキュリティ  
Security

# リアルな サイバー攻撃事例から学ぶ

ケーススタディと対応のポイント 

- ① フィッシングメール
- ② 7Zip悪用による偽サイト

# ① フィッシングメール

# サイバー攻撃事例 — フィッシングメールのケース



From: ●●●● <p-zhao@●●●●.co.jp>  
Sent on: Tuesday, July 15, 2025 6:09:00 AM  
To: ●●●● <●●●●@●●●●.co.jp>  
Subject: ●●●●さんが「安全な文書」をあなたと共有しました



●●●●さんがファイルをあなたと共有しました

これは●●●●さんがあなたと共有したドキュメントです。



 このリンクは、このメッセージの直接の受信者に対してのみ機能します。

開く

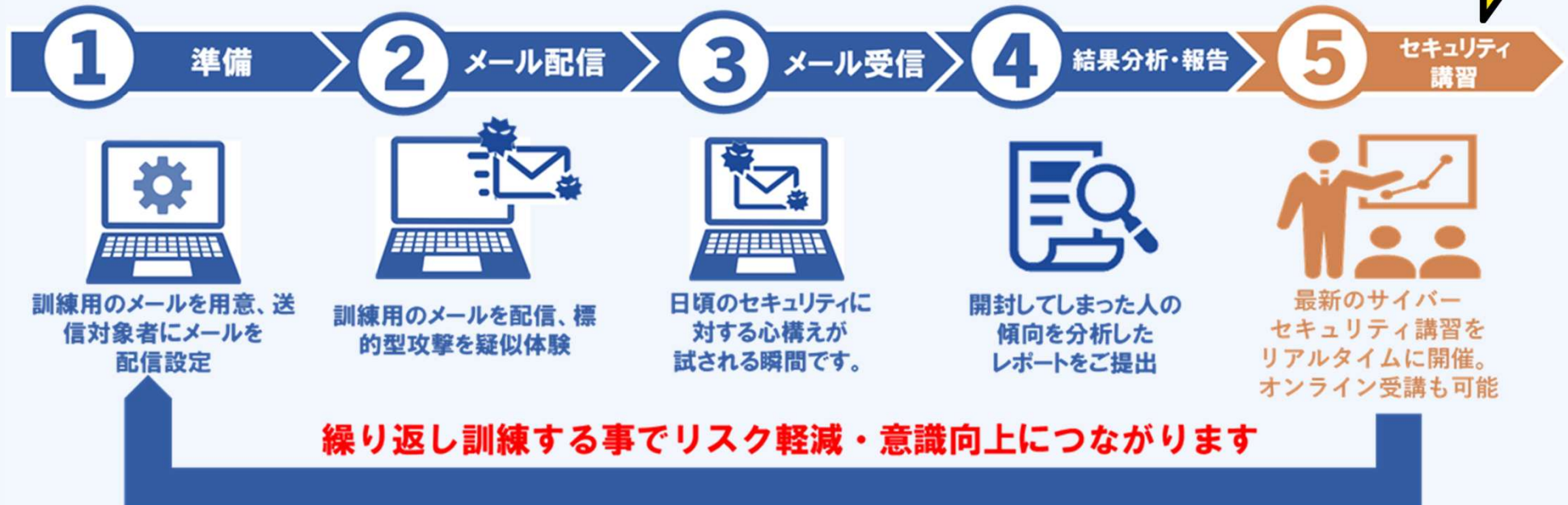
このメールは、株式会社●●●●●●によるMicrosoft 365の使用によって生成され、株式会社●●●●●●によって制御されるコンテンツが含まれている可能性があります。

# サイバー攻撃事例 — フィッシングメール



- 1** office365のユーザIDとパスワードを入力  
▶▶▶ “何も起こらず変だな・・” と思ったが放置。
- 2** アカウントが侵害され、内部メール設定変更・権限昇格の実施  
▶▶▶ スпам・フィッシングの踏み台構築。
- 3** 2日後に被害者のメアドで1,800通のスパムメールが配信  
▶▶▶ 状況確認し、即時アカウント停止。
- 4** 3日後に別のメアドで、スパムメールが配信されている。  
▶▶▶ 手に負えず、弊社に相談。フォレンジック対応。

## 標的型攻撃メール訓練 with セキュリティ講習



# ②7Zip悪用による偽サイト



「7-Zip公式に見えるけれど実際は偽サイト」から  
配布されているインストーラー に、7-Zip本体とは 別に  
不正なプログラム が 混入されていた。

## 変化し続ける攻撃手口 — 7-Zip悪用のケース



**1** 7-ZIP自体は普通に使える。

▶▶▶ アーカイブの中には正規アプリに紛れてマルウェアあり。

**2** 裏で情報を抜かれる。

▶▶▶ PC内の保存情報などが外部に送信される。

**3** 会社に被害が広がる可能性

▶▶▶ VPN情報や社内アカウントが盗まれると、  
ネットワーク侵入の入口になる。

**4** 気が付かないうちに、さらに別の被害につながる可能性も。

▶▶▶ 別のマルウェアを呼び込む。迷惑メールの踏み台になる。

貴社では初動対応できますか？

た と え ば

スキャンでアンチウイルスが検知した

ど う す る

駆除せず、ネットワーク隔離指示  
電源落とさず、ログ保全を優先

セキュリティは製品 + 人で完成する



検知はツール、判断は人

アラートを“行動”に変えるのは人

セキュリティ製品は意思決定できない

ビジネスを守るために  
サイバーセキュリティ人材を  
育成しましょう！

# サイバーセキュリティ人材育成プランご紹介



## トレーニングアリーナ横浜



弊社では、特殊な環境で厳重に管理された中において、実際のマルウェアを仕込み対処体験できる実践型のトレーニングセンターの運営をしております。

## トレーニングメニュー

- ①インシデント対応トレーニング  
サイバー攻撃とは、からインシデント発生時に必要な一連の流れを体験
- ②Cyber-Threats and Defense Essentials  
APT攻撃を実体験、攻撃調査+初期分析(演習パターン①-②-③の3回)
- ③Penetration Tester Training  
脆弱性診断とペネトレーションテストの専門技術を習得
- ④Forensics Training  
被害時の証拠収集・保全ルールや手法を習得
- ⑤Incident Response Training for LockBit  
ランサムウェア発現時の正しい対応を習得
- ⑥【総合演習】  
インシデントが発生した後の対応及び解析業務を実施

ISC2認定資格のCPEクレジット(継続教育ポイント)対象講座

6+2種類のトレーニングを73時間(11日間)  
420,000円(税別)で受講いただけます。

# 講座受講イメージ



段階的に難易度を高めながら習熟いただく為、  
下記の順番で受講頂きます。

マルウェア感染体験  
インシデント対応 (1日)

APT攻撃体験①  
Essentials (1日)

APT攻撃体験②  
Essentials  
(半日※1 or 1日)

※1  
APT攻撃体験の午前中は「同一内容」となるため、②・③は午後の攻撃体験のみへのご参加でも結構です。  
もちろん、座学も復習したいという場合は、1日参加でも問題ございません。

※2  
※3  
脆弱性診断・侵入  
Penetration (2日)

証拠収集・保全  
Forensics (2日)

APT攻撃体験③  
Essentials  
(半日※1 or 1日)

※2  
Essentials③及びPenetrationとForensicsはどの順番に受講頂いても問題ございません。

ランサムウェア分析  
LockBit (2日)

総合演習  
Reverse Analysis  
(1日)

※3  
技術よりのPenetration及びForensicsはどちらかだけ受講、もしくは、Passすることも可能です。

受講時間 

1日は  
10:00~18:00  
(休憩1時間)

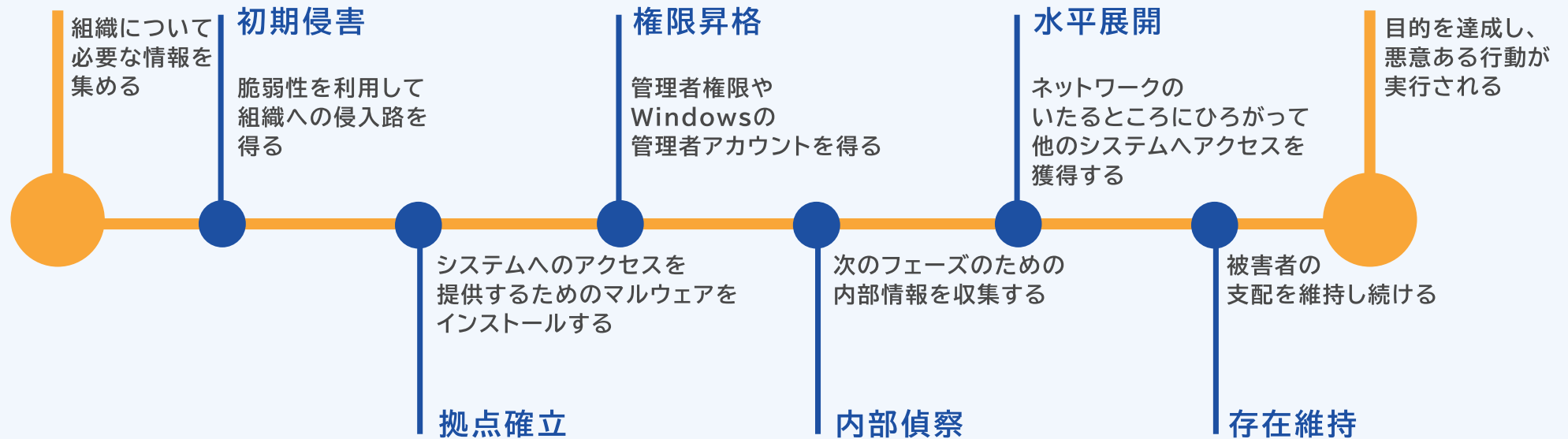
半日は  
13:00~18:00

# APT攻撃演習トレーニング



## 情報収集

## 任務遂行



6講座(10日間)受講いただく事でサイバー攻撃の拡大ステップ全容と  
対応・防御の観点を習熟頂けます。

# 開催予定日 6月



## 2026年6月

月	火	水	木	金	土	日
6/1	6/2	6/3	6/4	6/5	6/6	6/7
	IR		IT-E③			
6/8	6/9	6/10	6/11	6/12	6/13	6/14
	LB	LB		IT-E②		
6/15	6/16	6/17	6/18	6/19	6/20	6/21
IR	IT-E①		PT	PT		
6/22	6/23	6/24	6/25	6/26	6/27	6/28
	FR	FR		総合演習		
6/29	6/30					

- IR** インシデント対応(初級)
- IT-E** Cyber-Threats and Defense Essentials
- PT** Penetration Tester Training
- FR** Forensics Training
- LB** Incident Response Training for LockBit
- 総合演習** 【総合演習】 Reverse Analysis

# 開催予定日 7月



## 2026年7月

月	火	水	木	金	土	日
		7/1	7/2	7/3	7/4	7/5
		IR		IT-E③		
7/6	7/7	7/8	7/9	7/10	7/11	7/12
	LB	LB		IT-E②		
7/13	7/14	7/15	7/16	7/17	7/18	7/19
	IR		PT	PT		
7/20	7/21	7/22	7/23	7/24	7/25	7/26
	IT-E①		FR	FR		
7/27	7/28	7/29	7/30	7/31		
	総合演習					

- IR** インシデント対応(初級)
- IT-E** Cyber-Threats and Defense Essentials
- PT** Penetration Tester Training
- FR** Forensics Training
- LB** Incident Response Training for LockBit
- 総合演習** 【総合演習】 Reverse Analysis

# 人材開発支援助成金 活用のご紹介

# 中小企業の範囲

- 中小企業の範囲については、「**資本金の額または出資の総額**」と「**常時使用する労働者の数**」のいずれかが以下の基準を満たしていれば、中小企業に該当すると判断されます。  
なお、事業場単位ではなく、企業単位で判断されます。
- 「常時使用する労働者」の数は臨時的に雇い入れた労働者を除いた労働者数で判断します。  
なお、休業などの臨時的な欠員の人数については算入する必要があります。  
パート・アルバイトであっても、臨時的に雇い入れられた場合でなければ、常時使用する労働者数に算入する必要があります。



業種	資本金の額または出資の総額	常時使用する労働者数
小売業	5,000万円以下	50人以下
サービス業	5,000万円以下	100人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
その他 (製造業、建設業、運輸業、その他)	3億円以下	300人以下

または

## 事業展開等リスキリング支援コース 助成額・助成率

助成額・助成率は次の表のとおりです。

	経費助成	賃金助成
中小企業事業主	75%	1000円
中小企業以外 の事業主	60%	500円

※ eラーニングによる訓練等、通信制による訓練等、定額制サービスによる訓練及び育児休業中の者に対する訓練等は経費助成のみです。

## セキュリティ人材育成講座 助成金活用(中小企業)

受講価格(税抜き)	420,000円
受講価格(税込み)	462,000円

経費助成	300,000円
賃金助成(全行程73時間)	73,000円
合計	373,000円

実質、89,000円で受講可能です。

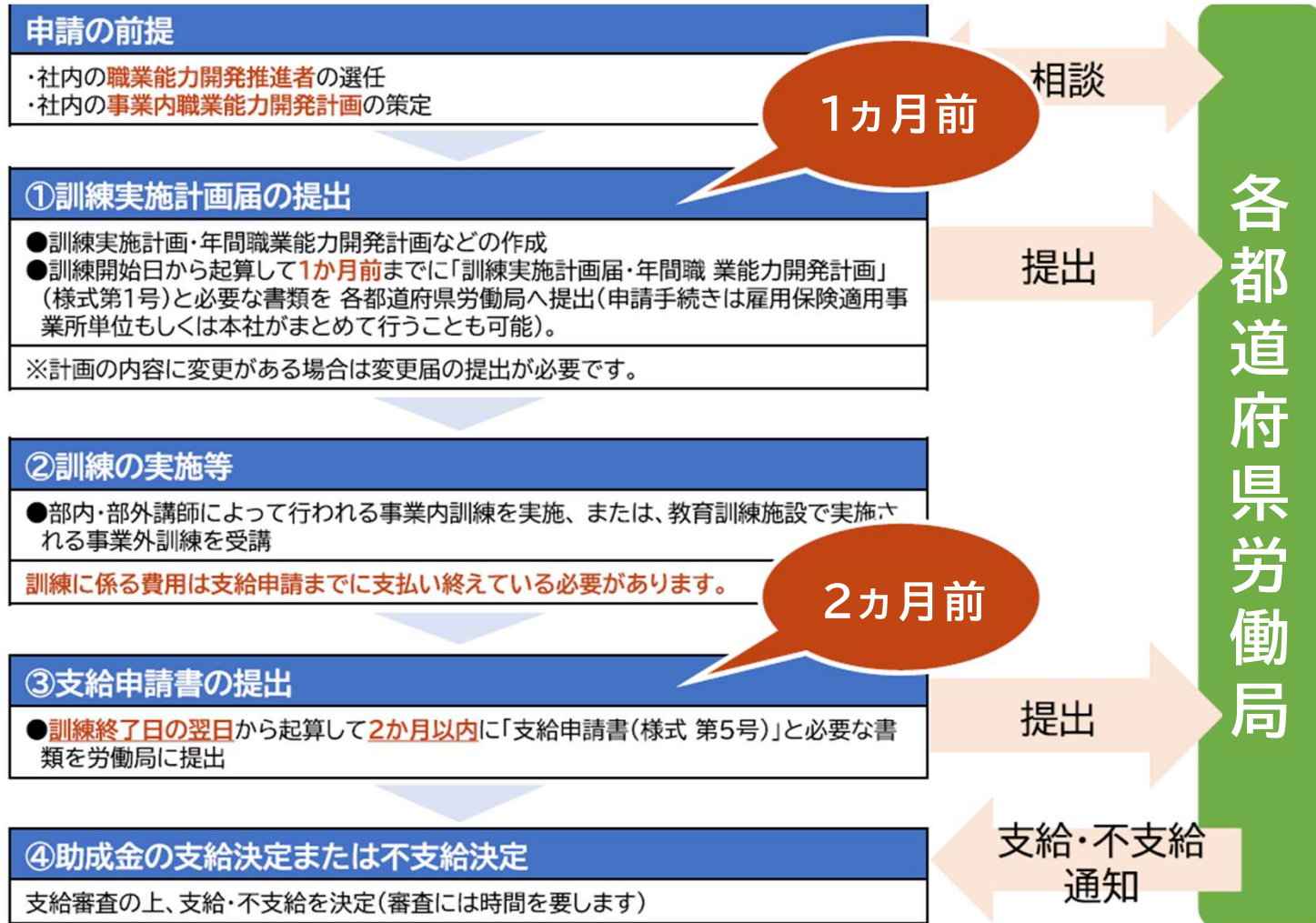
## セキュリティ人材育成講座 助成金活用(中小企業以外)

受講価格(税抜き)	420,000円
受講価格(税込み)	462,000円

経費助成	200,000円
賃金助成(全行程73時間)	36,500円
合計	236,500円

実質、225,500円で受講可能です。

# 手続きの流れ



# セキュリティソリューション ご紹介

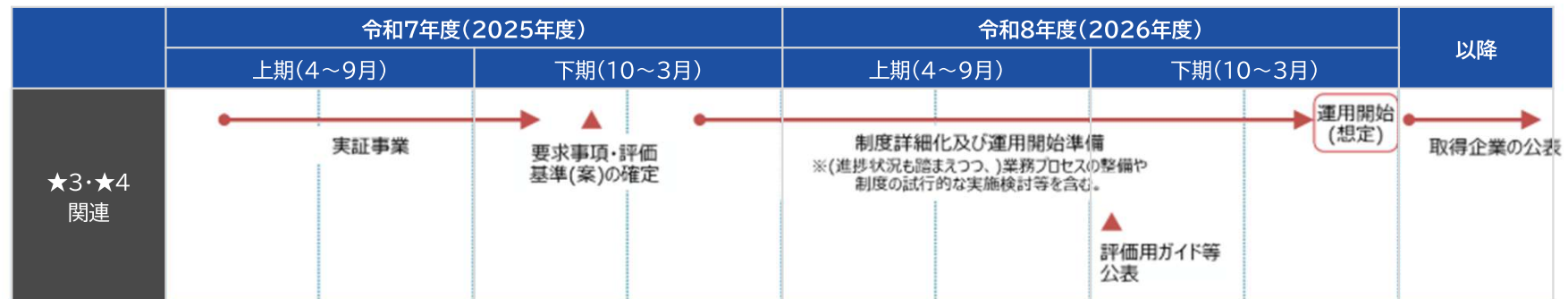
# 経済産業省 SCS評価制度とは



## 構築する評価制度

		★3		★4		★5(検討中※5)	
想定される脅威		<ul style="list-style-type: none"> <li>広く認知された脆弱性等を悪用する一般的なサイバー攻撃</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>供給停止等によりサプライチェーンに大きな影響をもたらす企業への攻撃</li> <li>機密情報等、情報漏えいにより大きな影響をもたらす資産への攻撃</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>未知の攻撃も含めた、高度なサイバー攻撃</li> </ul>	
対策の基本的な考え方		全てのサプライチェーン企業が最低限実装すべきセキュリティ対策： <ul style="list-style-type: none"> <li>基礎的な組織的対策とシステム防御策を中心に実施</li> </ul>		サプライチェーン企業等が標準的に目指すべきセキュリティ対策： <ul style="list-style-type: none"> <li>組織ガバナンス・取引先管理、システム防御・検知、インシデント対応等包括的な対策を実施</li> </ul>		サプライチェーン企業等がさらに目指すべき高度な対策： <ul style="list-style-type: none"> <li>国際規格等におけるリスクベースの考え方に基づき、自組織に必要な改善工程を整備、システムに対しては現時点でのベストプラクティスの対策を実施</li> </ul>	
要求事項	有効期間	26件	1年	43件	3年 (毎年自己評価を実施し結果を評価機関へ提出)	(今後検討)	
評価スキーム		専門家確認付き自己評価 ※4		第三者評価		第三者評価	

【※4】 専門家：登録セキスベ、CISSP等の資格を有し、かつ制度が定める研修を受講したセキュリティ専門家      【※5】 ISMS適合性評価制度、★3・4との整合性も踏まえ、対策事項を今後検討



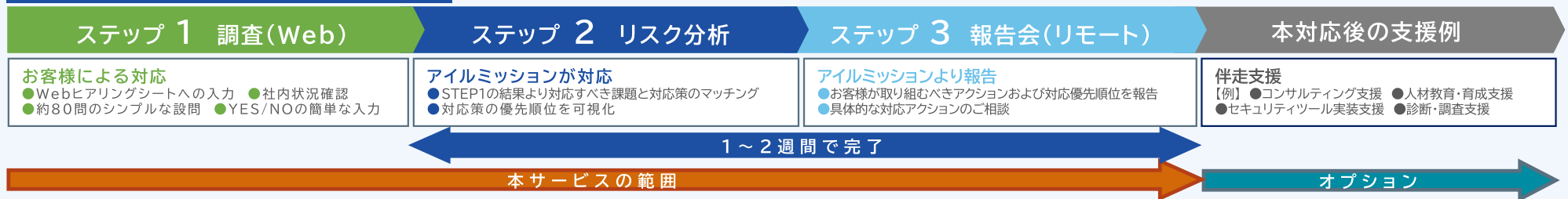
# SCS評価制度取得準備支援サービス



## ★3・★4取得準備をワンストップで支援



### 本サービスの流れ



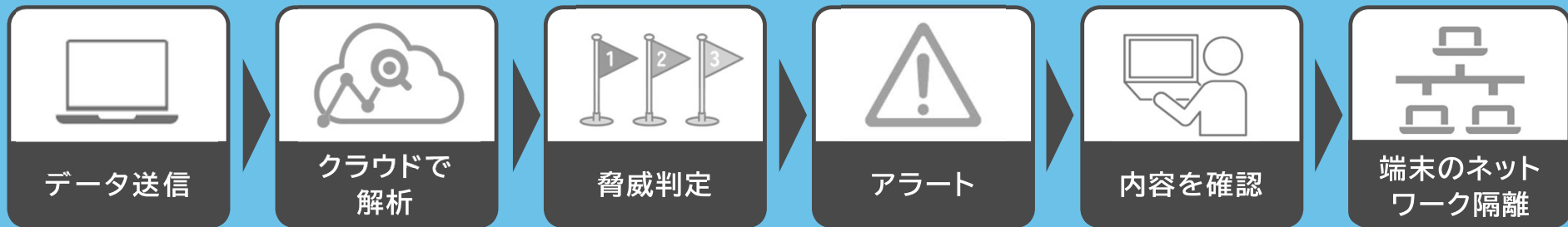
# 脆弱性診断

1. 「知らなかった・気づいてなかった弱点」の把握
2. セキュリティ対策の効率化
3. コスト削減
4. 信頼性の向上



## 特長 ▶ ユーザーの業務を止めずに脅威をストップ

### 他社EDR製品



### SentinelOne®



# お問い合わせ先



本日の内容や当社サービスに関するご質問など、  
お気軽に担当者までお問い合わせください。

株式会社アイルミッション

<https://www.aillumission.co.jp/>

神奈川県横浜市西区高島1丁目1-2 横浜三井ビルディング19F



**Aillumission**

人の幸せのすぐそばに。

**担当** ▶ 川本    Mobile: 080-8258-8059

大指    Mobile: 080-2195-7938

E-mail: aim\_ss@aillumission.co.jp

Contact us